

平成 26 年 4 月 15 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹
(コード番号 : 8303 東証第一部)

山形県酒田市における風力発電所運営事業に対する融資枠の設定について

当行は、ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社(東京都港区、代表取締役 安茂、中川隆久、以下「JRE」)がスポンサーとなる、山形県酒田市における、発電容量合計 16 メガワットの風力発電所運営事業に対する融資枠を設定いたしました。これは、JRE が平成 26 年 4 月 1 日付けで事業を譲り受けた風力発電所に対して、当行がプロジェクトファイナンスをアレンジしたもので、当行では、国内の風力発電所に対するプロジェクトファイナンスの提供は今回が初めてとなります。

JRE では、同社がスポンサーとなり新たに設立した合同会社 JRE 酒田風力を事業主体として、今般、サミットウインドパワー株式会社より平成 16 年から稼働している本件風力発電所を取得し、平成 26 年 4 月から運営いたします。発電する電力は、「電気事業者による再生可能エネルギー電気の調達に関する特別措置法」(平成 24 年 7 月施行)に基づく電力供給契約により、全量を固定価格にて電気事業者に売電いたします。

JRE は、平成 24 年 8 月にゴールドマン・サックス・グループの出資により設立された、国内再生可能エネルギー事業の開発・運営を行う会社で、第一号案件として、平成 25 年に茨城県水戸市および城里町において、大規模太陽光発電所(メガソーラー)の建設に着手、当行はそのプロジェクトファイナンスを組成しました。

当行では、第二次中期経営計画における法人向け業務戦略の一環として、再生可能エネルギー事業を重点分野の一つと定め、平成 24 年度より、メガソーラー事業に対するプロジェクトファイナンスのアレンジ業務の実績を積んでまいりました。今般の風力発電事業に対するファイナンスの提供を契機に、再生可能エネルギー事業における取り組み範囲を拡大してまいります。また、日本の再生可能エネルギー事業の持続的成長のためには、稼働実績のある発電所事業の M&A マーケットの拡大が課題であることから、当行では、新設発電事業へのプロジェクトファイナンスだけでなく、既設発電事業に対する買収ファイナンスのアレンジなども通じて、再生可能エネルギー市場の発展を支援してまいります。

【プロジェクトの概要】

事業名称： 山形県酒田市風力発電事業
発電容量： 約 16 メガワット
事業主体： 合同会社 JRE 酒田風力
スポンサー： ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社

【ジャパン・リニューアブル・エナジーの概要】

名称： ジャパン・リニューアブル・エナジー株式会社
代表者： 代表取締役 安 茂、中川 隆久
本社所在地： 東京都港区六本木 4 丁目 8 番 6 号
事業内容： 発電プラント(風力発電・太陽光発電他)に関する事前調査、計画、運転、保守点検および売電事業
設立： 平成 24 年 8 月 20 日
資本金： 69 億 3600 万円
株 主： GS・リニューアブル・ホールディングス(100%)

【コミットメントライン契約の概要】

貸付人： 株式会社新生銀行(アレンジャー)
契約締結日： 平成 26 年 3 月 28 日

以 上